

ワーキンググループの役割と今後の進め方について

- 医道審議会医師分科会医師臨床研修部会報告書（平成25年12月19日）（以下、「部会報告書」という。）において、到達目標とその評価については、人口動態や疾病構造の変化等の観点から、その内容を見直す必要があるとの指摘があり、今次見直し（平成27年度適用）ではなく、次回見直し（平成32年度適用）に向け検討することとなったところ。（参考資料2参照）
- 「医師臨床研修制度の到達目標・評価の在り方に関するワーキンググループ」では、到達目標とその評価の在り方に関し、部会報告書において指摘された方向を踏まえ検討を進めていく。
- これらの検討に際し、以下のスケジュールのとおり、別途行われている厚生労働科学研究^{*}からの報告等を踏まえ、関係者のヒアリング等を行うこととしてはどうか。

（今後のスケジュール案）

- | | |
|----------------|--|
| 平成26年度 | <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>第1回ワーキンググループ（平成26年8月）</u> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方について ・到達目標・評価の在り方に関する論点について 等 ○ <u>第2回ワーキンググループ（平成26年12月目途）</u> <ul style="list-style-type: none"> ・研究班[*]からの中間報告を踏まえ、さらなる論点の検討 ・平成27年臨床研修修了者アンケート調査内容の検討 等 |
| 平成27年度 | <ul style="list-style-type: none"> ○ <u>第3回ワーキンググループ（平成27年4月以降）</u> <ul style="list-style-type: none"> ・研究班からの最終報告等を踏まえ、ヒアリング等を行い、到達目標・評価の在り方について検討
（以降、月に1度程度開催） |
| 平成28年度中 | <ul style="list-style-type: none"> ・ワーキンググループにおけるとりまとめ ・医師臨床研修部会に報告 |
| 平成29年度～ | <ul style="list-style-type: none"> ・医師臨床研修部会にて審議 |
| 平成32年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・見直しの適用 |

※平成26年度厚生労働科学研究

「医師臨床研修の到達目標とその評価の在り方に関する研究」（研究代表者：福井次矢）